

3. 未来のためにできること

下水を利用しよう

～環境にやさしく～

流雪溝への投雪

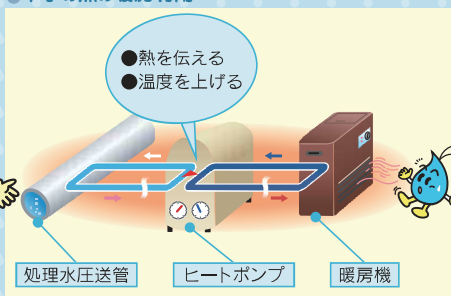


投雪口の設置



そこでじゃ、下水は冬でも10℃以上あるから、その熱を使って雪を融かしたり、暖房の熱源にする雪対策の取組みを始めたのじゃ。雪を運搬する距離が短くなって、CO₂の削減にもなるから地球温暖化対策にもなると言えるじゃろう。

下水の熱の暖房利用



平成20年からは西区の区民センター、保健センターでも下水の熱を暖房の熱源に利用する設備(ヒートポンプ)の運転を始めたのじゃ。

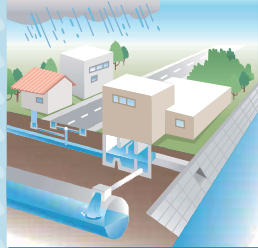
下水道で、地球環境のことも考えながら雪対策ができるなんてちょっといい話だね!

進む下水道整備

～安心な暮らしのために～

貯留管

雨水を貯留管に一時貯めて処理して放流します。



博士、最近、大地震や大雨の災害などのニュースをよく聞くけど札幌市は大丈夫なの?



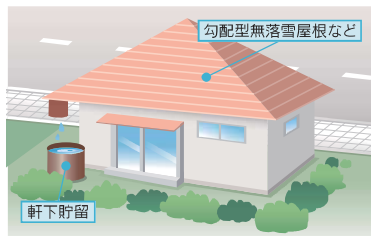
札幌市では定期的に管や施設を調査しながら計画的に補強やつくり直しを進めておるのじゃ。

また、大雨の時に一時的に雨を貯める管(貯留管)を整備することも安心な暮らしのために重要じゃ。



～家庭でできること～

家庭でも雨水や雪融け水が地下に浸透できる庭づくりをしたり、貯留して園芸利用などを進めれば、下水道の負担を減らせるし、自然の水循環に戻すことにもなるよね。みんなで安心で快適な暮らしをつくらう!



4. 下水道使用料について

そこが知りたい!!
わたしたちの
下水道



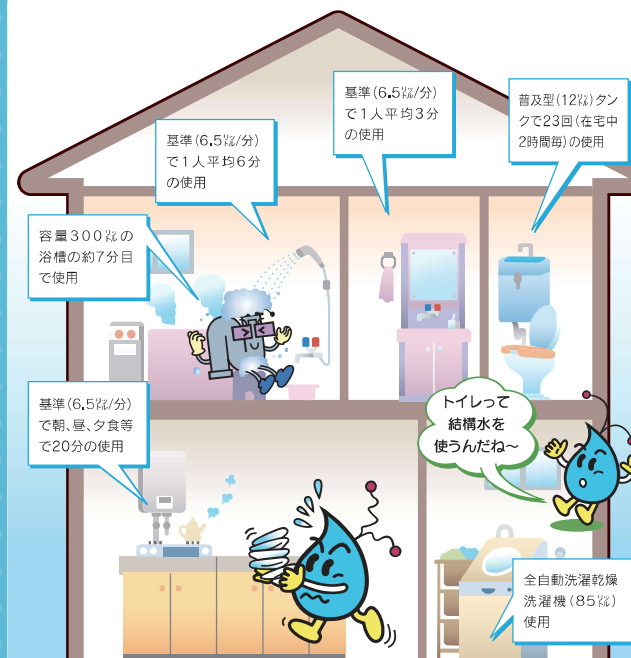
下水道に関するお金の話じゃ。
下水道の使用量と料金について見てみるのじゃ。



水を使う量が
多いのはどんなところかな?



ある家庭の1か月の下水道使用料



4人家族で一戸建ての住宅に住む家庭をモデルに、1日の使う水の量とどれくらい下水道使用料を支払っているのかを見てみましょう。

※これはモデルであり、実際の利用状況を反映したものではありません。

一日あたりの下水道使用量と使用料の目安

- トイレ 276ℓ 22円
- お風呂 200ℓ 16円
- シャワー 156ℓ 12円
- 台所 130ℓ 10円
- 洗濯 85ℓ 7円
- 洗面 78ℓ 6円
- 計 925ℓ 73円

(小数点以下四捨五入)

1か月あたりの下水道使用料 925ℓ×30日=27,750ℓ(28m³):2,197円

※なお、下水道使用料は、2か月に1回、水道料金と合わせていただいております。水道料金と下水道使用料の合算では、2か月56m³(1か月あたり28m³)の場合、15,747円(1か月あたり7,873円)となります。

【下水道使用料(税込)10m³まで660円、11~20m³まで、1m³あたり74円、21~30m³まで、1m³あたり100円】

札幌市の下水道使用料は高いの? 安いの?

右のグラフは、1か月28m³を使用した場合の札幌市と他大都市平均の下水道使用料の比較です。業務の効率化やコスト削減に取り組んできたこともあって、平成9年度以降は値上げをしていません。

【下水道使用料の比較(税込)】1か月28m³使用時(消費税10%を反映)

